

東日本大震災追悼式（於：スピタク市）

3月11日、東日本大震災から15年、青木豊駐アルメニア日本国大使は、1988年のアルメニア大地震の震源地であるスピタク市で行われた東日本大震災犠牲者追悼式典に出席しました。式典には、青木大使のほか、アラム・ガザリャン内務省次官兼救助隊長、アルセン・ムクルチャン内務省救助隊副隊長、セロブ・ガブリエリャン・ロリ地方救助隊長をはじめとするアルメニア政府関係者、救助隊員、地元住民が出席しました。参加者は、東日本大震災とアルメニア大地震の犠牲者を追悼するため、東日本大震災慰霊碑ハチュカル（アルメニアの十字架の石）に献花を行いました。



慰霊碑に黙祷を捧げるガザリャン内務省次官兼救助隊長と青木大使



スピーチする青木大使



ハチュカルに献花を行う
ガブリエリャン、ロリ地方救助隊長と地元救助隊